

## 第4章 川崎遺跡の調査

### I 遺跡の立地と環境

川崎遺跡は、武蔵野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武蔵野段丘面の、いわゆる川崎台に立地している。台地の北側を東流してきた藤間江川は舌状台地の西側で新河岸川に合流し、かつては台地の先端より北東方向へ大きく蛇行していた新河岸川は、現在は台地東縁をなめるように流れる。

台地の幅は400~500m、台地の基部から先端へ1kmにわたり緩やかに傾斜しており、標高は最南部で18m、最北部では8mを測る。遺跡の範囲は南北600m、東西500m以上ある。虫食い状に宅地開発されるが、畑も良く残っている。

周辺の遺跡は、舌状台地の西側基部の急斜面上部に

川崎横穴墓群が隣接し、東側に縄文時代、古墳、奈良・平安時代のハケ遺跡がある。

1917（大正6）年頃、台地の先端部で貝層が確認され1928（昭和3）年の調査では川崎貝塚として報告された。1967年以降宅地開発等に伴う緊急調査が増加し、1980年以來2008年12月末現在58ヶ所で調査が行なわれ、37ヶ所で遺構が確認されている。主たる時代と遺構は、縄文時代早期の炉穴、早期から前期及び後期の住居跡、古墳時代住居跡、飛鳥時代住居跡、奈良時代住居跡、平安時代住居跡・掘立柱建物跡、中世以降の溝跡、地下式坑である。またローム層中からではないが、旧石器時代の遺物も出土している。



第5図 川崎遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第9表 川崎遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ( )は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
予備発掘調査	川崎160	(1974.3.25~4.4)	84	1次調査に先立つ保存状況把握	炉穴3、土坑2、ピット群、縄文土器、石器	上福岡市遺跡調査報告書
1次	川崎162~176	1974.7.20~9.19	1,800 (予定2,510)	5ヶ年計画による事前調査	住居跡11(縄文前期3、古墳前期1、国分7)、溝3、掘2、土坑5、地下式坑6、集石1	川崎遺跡 第1次調査概報
緊急発掘調査 (新井氏宅)	大字川崎字宮後168-3	1975.3.30~5.10	198.53	個人住宅	溝3、縄文土器、石器、平安土師器・須恵器・灰釉陶器・布目瓦・瓦塔	上福岡市遺跡調査報告書
宅地添1次 (A地区)	大字川崎字宅地添122	1975.6.829	50	個人住宅	縄文早期住居1、縄文土器、石器、礫	上福岡市遺跡調査報告書
2次	川崎137~174	1975.9.4~12.5	3055	5ヶ年計画による事前調査	縄文住居9、古墳住居6、奈良平安住居10、中世遺構他	川崎遺跡 第2次調査概報
3次	川崎149-6	1977.11.1~12.3	300	住宅建設	縄文住居3(7.8)、奈良平安住居(1.2.4~6.9)、焼土散布、柱穴、溝	川崎遺跡(第3次)・長宮遺跡
宅地添2次 (B地区)	川崎198	1978.5.15~25	170	宅地造成	土坑3、ピット	埋蔵文化財の調査(I)
宅地添3次 (C地区)	川崎230	1978.5.23~31	130	宅地造成	井戸跡2、地下坑1、溝1	埋蔵文化財の調査(I)
4次	川崎2-5-2	1979.4.19~5.11	304	宅地造成	縄文前期住居1、溝1 黒浜式土器、貝類	埋蔵文化財の調査(II) 埋蔵文化財の調査(IV)
5次	川崎1-1-4	1979.9.26~10.10	152	宅地造成	溝状遺構	埋蔵文化財の調査(II)
1979年度試掘 (清見)	清見4-3-11	(1979.11.12~19)	260	宅地造成	溝1	埋蔵文化財の調査(II)
6次	川崎102-5	1979.12.3~8	30	プレハブ家屋	縄文前期住居2、縄文土器片、平安住居2	埋蔵文化財の調査(II)
7次	川崎124-3	1981.11.27~30	316	個人住宅	遺構なし、平安土器片	埋蔵文化財の調査(IV)
8次	大字川崎字宮脇148-1	1984.1.17~26	400	住宅建設	溝1	埋蔵文化財の調査(VI)
宅地添4次	川崎宅地添219	1984.9.25~10.9	301	住宅建設	縄文住居1、平安住居1	埋蔵文化財の調査(VII)
9次	川崎字宮後口172-1,2	1986.9.11~20	495	個人住宅	溝2、縄文後・晩期、平安土器散布	埋蔵文化財の調査(IX)
10次	川崎224-1	1987.11.24~30	603	個人住宅	溝1	埋蔵文化財の調査(X)
11次	川崎2-6-2	1988.5.10~17	289	住宅建設	なし	埋蔵文化財の調査(11)
1988年度試掘 (市道402号線)	市道402号線	(1988.9.19~21)	60	下水道設置	住居1	埋蔵文化財の調査(11)
1989年度試掘(1)	川崎字宅地添196-1	(1989.4.10~18)	1045	住宅建設	なし	埋蔵文化財の調査(12)
1989年度試掘(2)	川崎字宮前98-2	(1989.10.3~6)	264	住宅建設	なし	埋蔵文化財の調査(12)
12次	川崎字宮前149-4+5	1990.4.20~27	311	住宅建設	溝2	埋蔵文化財の調査(13)
13次	大字川崎字宮前122	1990.5.1~17	480	住宅建設	奈良住居1	埋蔵文化財の調査(13)
1990年度試掘(1)	大字川崎字宮前122	(1990.5.18~23)	530	範囲確認調査	なし	埋蔵文化財の調査(13)
14次	大字川崎字宮前145	1990.10.1~31	499	住宅建設	縄文前期住居1、貝塚、平安住居1	埋蔵文化財の調査(13)
15次	川崎字宮後口160-1	1991.10.23~11.20	499	個人住宅	平安住居7、土坑1	埋蔵文化財の調査(14)
1992年度試掘(1)	大字川崎字山向9-5	(1993.2.18~19)	168	店舗併用住宅	なし	埋蔵文化財の調査(15)
1993年度試掘(1)	川崎2-2-10,11	(1993.8.24)	131	個人住宅	なし	埋蔵文化財の調査(16)
1993年度試掘(2)	川崎1-1-1の一部	(1993.9.10~13)	422.37	個人住宅	なし	埋蔵文化財の調査(16)
1994年度試掘(1)	川崎字台258他1筆	(1994.11.17~24)	230	機材置場敷設	なし	埋蔵文化財の調査(17)
1995年度試掘(1)	川崎2-7-2,3	(1995.10.13~16)	1126.34	消防署	なし	埋蔵文化財の調査(18)
16次	川崎字宮脇150-2,3	1995.12.11~1996.3.8	828	駐車場及び資材置場敷設	縄文前期(黒浜期)大形住居1、同期住居跡2・土坑2、平安住居跡4・掘立柱建物跡6、中世竪穴状遺構2	7年度教育要覧
17次	川崎字宅地添204の一部	1996.7.15~23	779.69	個人住宅	平安住居1	埋蔵文化財の調査(19)
18次	川崎字宮脇148-3	1996.11.18~25	198	個人住宅	平安住居1	埋蔵文化財の調査(19)
1997年度試掘(1)	川崎字山向21	(1997.4.14)	367.21	宅地造成	溝1(時期不明)	埋蔵文化財の調査(20)
1997年度試掘(2)	川崎字宮後口165-6	(1997.10.20)	204.34	個人住宅	なし	埋蔵文化財の調査(20)
1997年度試掘(3)	川崎字宅地添199-1,2,5	(1998.2.12~16)	780.36	個人住宅	なし	9年度教育要覧
1998年度試掘(1)	川崎字宅地添197-1	(1998.10.27~11.6)	996.09	宅地造成	縄文前期土坑1ほか	埋蔵文化財の調査(21)
市道402号線 2次	川崎字宮前、宮脇地内	2000.2.21~25	496	道路築造	縄文前期住居跡1	11年度教育要覧
2000年度試掘(1)	川崎字宅地添209の一部	(2000.6.19~22)	123.3	個人住宅	貝塚の一部	埋蔵文化財の調査(23)
範囲確認調査	川崎字宅地添209	(2001.6.12~25)	100	車庫	溝1	埋蔵文化財の調査(24)
19次	川崎字宮脇157の一部	2001.9.18~10.4	289.2	個人住宅	平安初頭住居1	埋蔵文化財の調査(24)
2001年度試掘(1)	川崎字宅地添204-1	(2001.10.29,30)	825.42	宅地造成	なし	埋蔵文化財の調査(24)
2002年度試掘(1)	川崎249-1の一部	(2002.5.13)	341.32	倉庫	なし	埋蔵文化財の調査(25)
2002年度試掘(2)	川崎210-1,2の一部	(2002.10.28,29)	551	共同住宅	溝1【盛土保存】	埋蔵文化財の調査(25)
2002年度試掘(3)	川崎2-4-16	(2002.12.24)	228	個人住宅	なし	14年度教育要覧
2002年度試掘(4)	川崎2-2-12	(2003.3.13)	165	個人住宅	なし	14年度教育要覧
2002年度試掘(5)	川崎字宮脇155先	(2003.3.26)	164	市道401号線舗装工事	なし	14年度教育要覧
2003年度試掘(1)	川崎137-1の一部	(2003.8.6,7)	257.5	個人住宅	なし	埋蔵文化財の調査(26)
2003年度試掘(2)	川崎字宅地添226-14	(2003.12.8,19)	381	個人住宅	なし	埋蔵文化財の調査(26)
宅地添地区5次	川崎字宅地添222-3先	2004.2.16~18	88	?	古墳初頭竪穴住居跡1【調査実施】	15年度教育要覧
2004年度試掘(1)	川崎字宮脇157-1の一部	(2004.6.14,15)	421	個人住宅	平安竪穴住居のカマドの一部	埋蔵文化財の調査(27)
2004年度試掘(2)	川崎2-5-1	(2004.11.1~4)	881	宅地造成	なし	埋蔵文化財の調査(27)
20次	川崎字宮脇153-5	2005.11.28~12.2(11.22~27)	257	個人住宅	古墳住居1	市内遺跡群1
第21地点	川崎1-6-10	(2006.4.11)2006.4.14~20	298	個人住宅	奈良住居1、溝	市内遺跡群3
第22地点	川崎171-1,174-10	(2007.4.16~23)	104	消防分団倉庫	炉穴4、地下式坑2、穴蔵1、土坑2	市内遺跡群4
第23地点	川崎字宮前102-4,6	(2007.6.4)	240.6	個人住宅	工事着工済みの為工事立会い	市内遺跡群4
第24地点	川崎字宅地添225-3	(2007.10.4)	319	共同住宅	なし	市内遺跡群4

## II 川崎遺跡第22地点

### (1) 調査の概要

調査はふじみ野市消防団上福岡第1分団車庫の建設に伴うもので、ふじみ野市長より2007年1月22日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は台地の西端部に位置しているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2007年4月16日から、調査区の西側半分を重機による表土除去後、人力による表面精査を行なった。その結果、縄文時代から中世期の遺構を確認した。遺構の一部は東側の残土置き場の下にも延びていることから、開発区域のほぼ全域に遺構が広がっており、また遺構確認面まで約30cmと浅く工事による掘削が遺構に影響を与える為、本調査を行なうこととなった。

本調査は2007年4月24日から5月22日まで、残土置き場の関係から調査区を東西に分けて行なった。本調査の結果、縄文時代の炉穴4基、中世の地下式坑2基、近世以降の穴蔵1基、縄文時代土坑2基、溝1条を検出し、写真撮影・全測図作成等記録保存を行なったうえ埋め戻し、本調査を終了した。

### (2) 遺構と遺物

検出した炉穴と土坑は、覆土層の観察から縄文時代のものともみられ、溝の時期は不明である。

#### ①炉穴

第10表 川崎遺跡第22地点炉穴一覧表 (単位cm)

No.	平面形態	規模 (上端径・底径・深さ)	焼土範囲 規模	足場
1	楕円形	35×40・9×15・3.9	20×22	なし
2	不明	63×(-)・35×(-)・9.1	-	不明
3	楕円形	59×80・(-)・4.5	35×60	なし
4	楕円形	43×57・15×17・11.4	28×30	なし

#### ②土坑

土坑1の平面形は不整形を呈し、規模は上端90～126cm下端60～96cm、確認面からの深さは27.2cmを測る。土坑2は溝に切られるため全容は不明である。残存部の規模は上端127～(60)cm、下端60～(23)cm、確認面からの深さは28.3cmを測る。

#### ③地下式坑

【地下式坑1】方形の入口を南東部に持ち、室部は長方形である。入口部の底部は室部の底部より約40cm高いが、双方の底部とも平坦である。遺構長軸355cm、短

軸(室部)313cm、短軸(入口部)120cm、深さ1764cm、室部幅285cm・奥行き243cm、入口部幅105cm・奥行き103cmを測る。

【地下式坑2】入口は南東部に持つが、大部分は調査区外へ延びるため未調査である。室部は長方形で底部は平坦である。室部幅300cm・奥行き213cm、深さ170cmを測る。

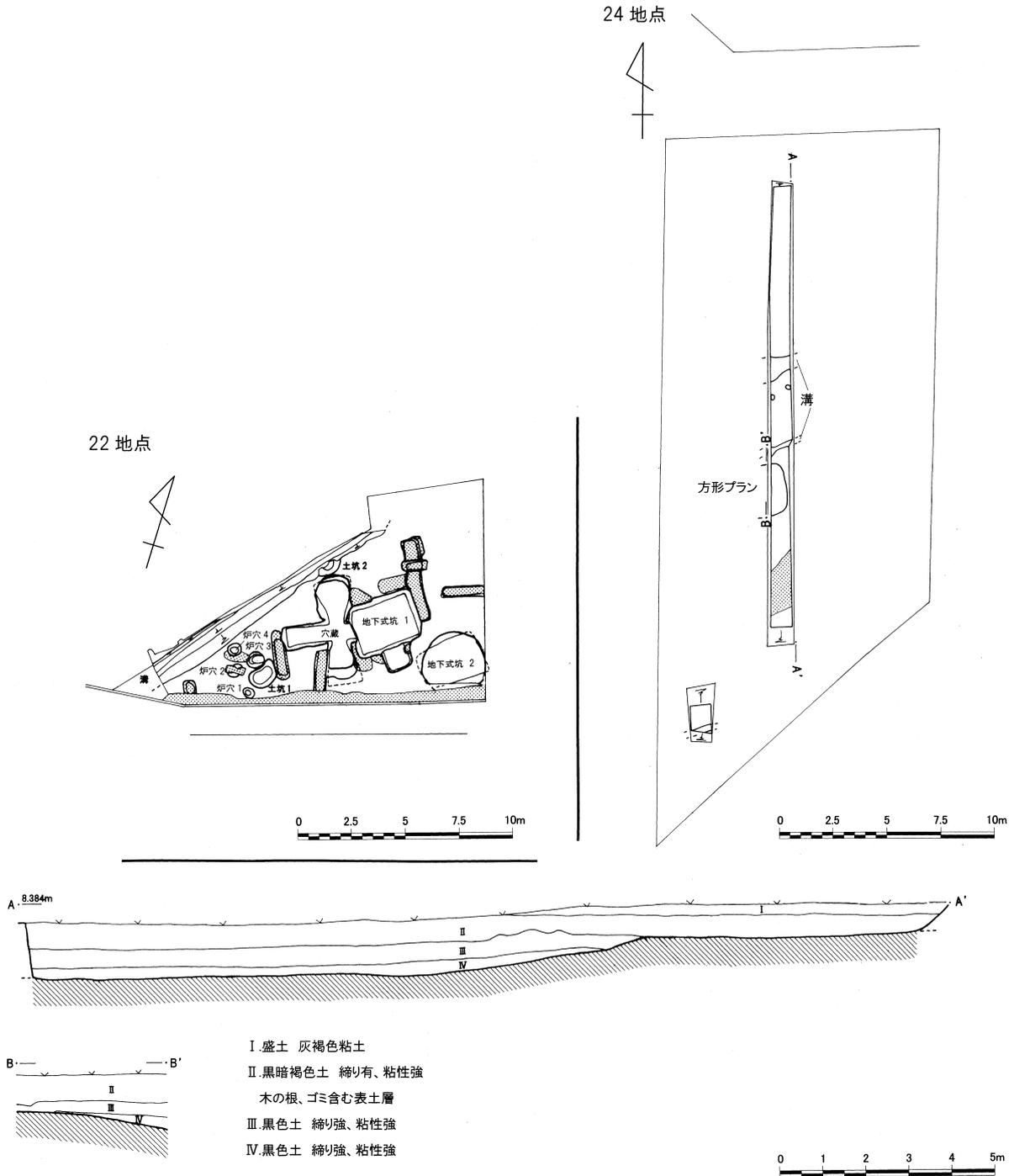
#### ④穴蔵

近世以降のサツマイモ貯蔵用の「アナグラ」とみられ、遺構覆土層にはガラスの一升瓶やプラスチックゴミなどが廃棄されているが、正確な遺構の時期は不明である。

竪坑は遺構の中央部にあったと思われるが横穴の天井が崩落しているため詳細は不明である。横穴の室は四方向に延びる。地山確認面からの深さは170cmである。北側の室は台形で、奥壁幅175cm、奥行き220cmである。南側の室も台形で、奥壁幅160cm、奥行き210cm、天井高102cm。西側の室は長方形で奥壁幅88cm、奥行き205cm、天井高115cm。東側の室は地下式坑を切って掘り込まれているが、天井部崩落時に立ち上がり部分も崩落しており詳細は不明である。推定奥行き122cm以上。

#### ⑤出土遺物 (第9図)

1は胎土に繊維を含む貝殻条痕文土器で早期末。2・3は胎土に繊維を含みRとRL縄文を施す、前期。4は深鉢胴部で浮線文に斜位の刻みを施す諸磯b式。5は浅鉢口縁部で隆帯に連続刺突を、6も浅鉢の口縁部で隆帯の区画に刺突文と竹管状工具内側で半隆帯を施す勝坂式。8は2本の沈線を、9は深鉢胴部で沈線を施す。10・13は沈線を施し、中期から後期とみられる。12・14は沈線の区画内に縄文を施す堀ノ内式。15は口縁部に隆帯を巡らす、11は沈線を施す中期。17は口唇部に刻み状刺突と歯状工具で波状文を施す。16は無文。18は先端が長方形の工具による刺突を施す。18は須恵器坏底部。19は須恵器碗底部。20は須恵器。21は須恵器坏で1/3底部糸切り痕。32は14世紀中葉の瀬戸の陶器で尊式花瓶。25、26は土師器質の瓦塔初軸破片である。26は基壇部、25は初軸上部片で長押の意匠が貼り付けられる。『埼玉県指定文化財』の三郷町東山遺跡出土瓦塔・瓦堂と比べると、四隅柱の意匠が弱い。図示したものの以外に細片3点が出土する。他の遺物については第11表の出土遺物観察表に記した。



第6図 川崎遺跡第22・24地点遺構配置図 (1/300)、第24地点土層図 (1/150)

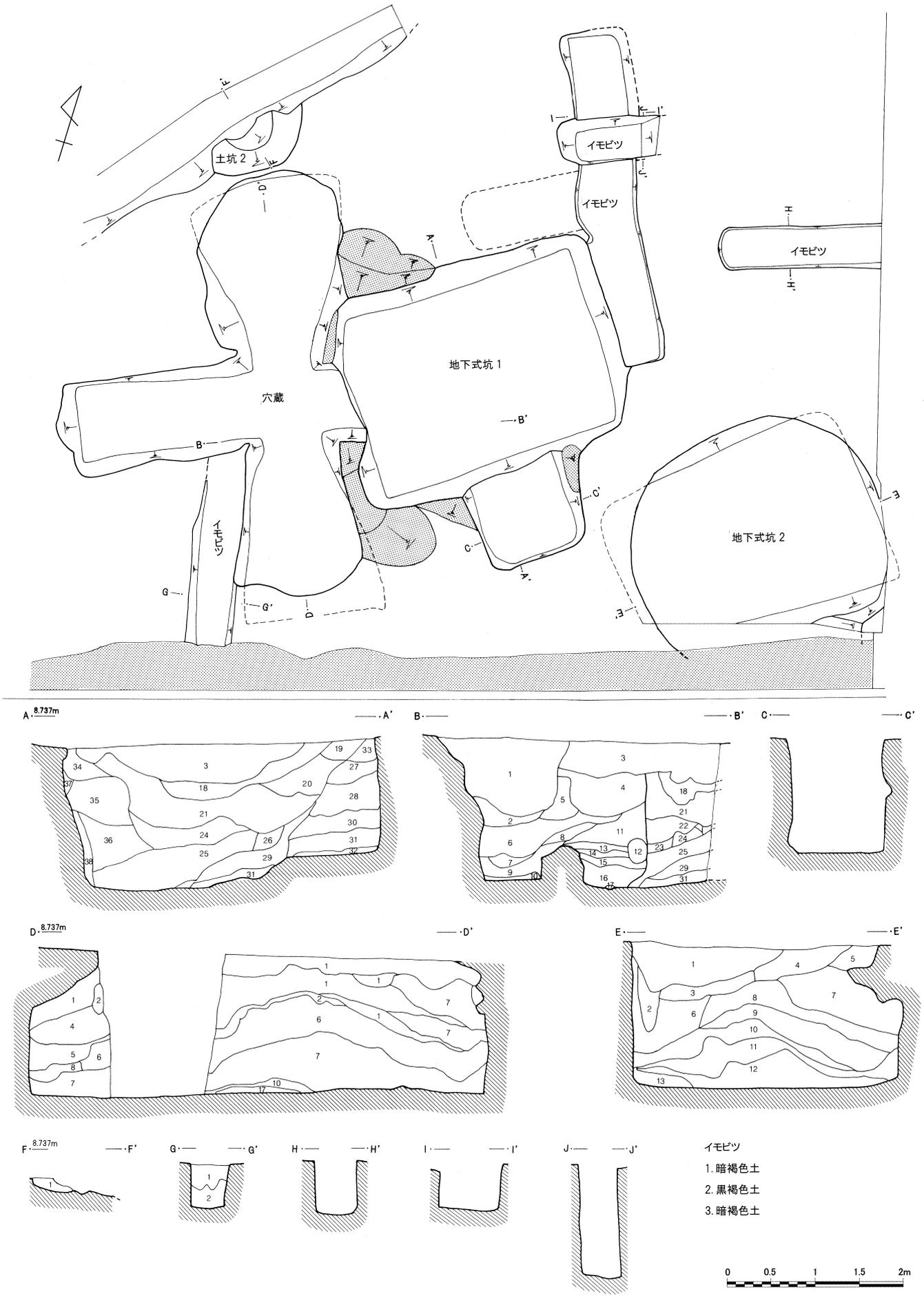
III 川崎遺跡第24地点

調査は共同住宅の建設に伴うもので、原因者より2007年8月23日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東側に位置し、現在の新河岸川から約70m離れている。

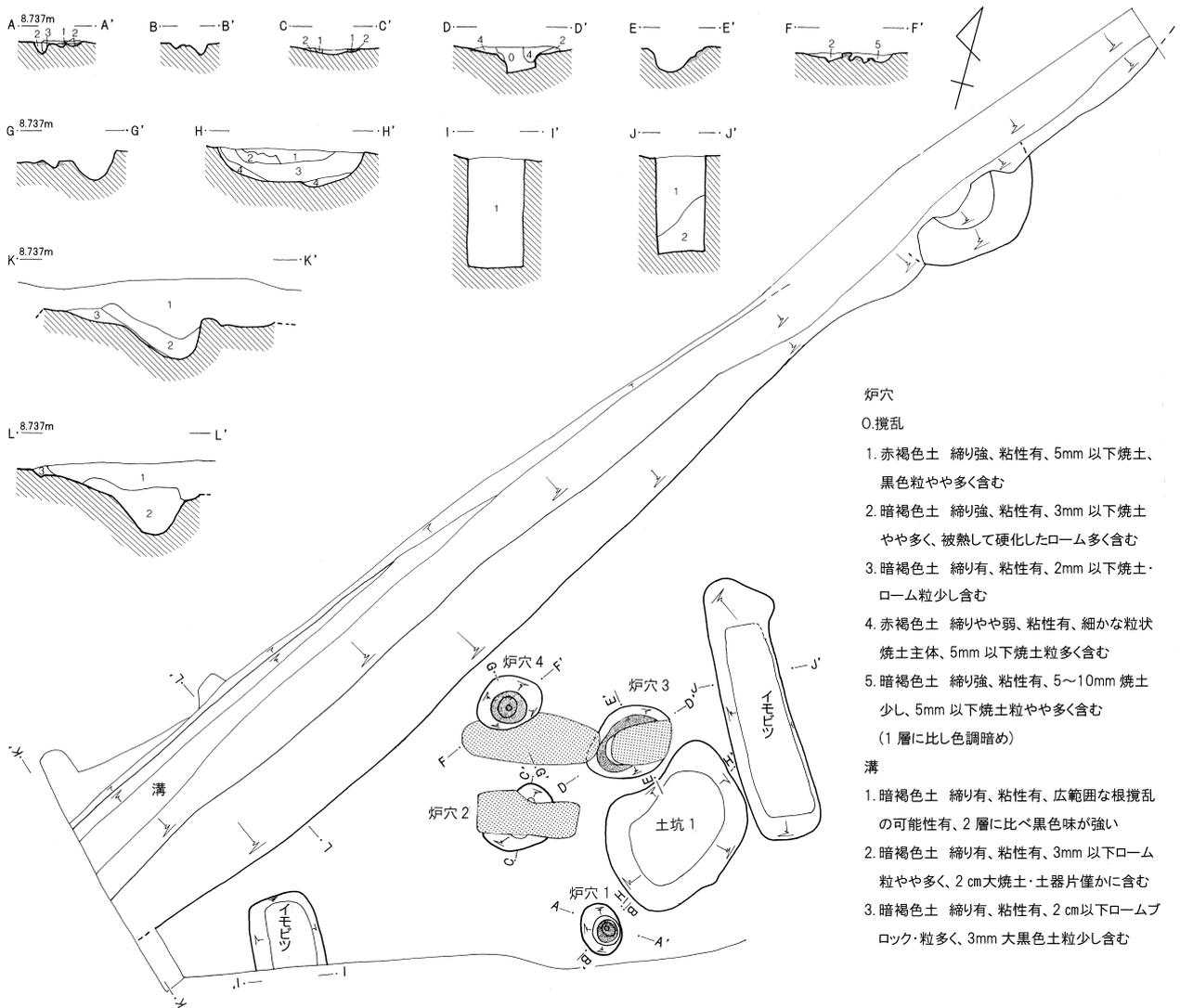
試掘調査は同年10月4日に行なった。幅約1mのトレンチを2本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なった。

調査区の地山面は南から北に傾斜しており、調査区南側ではローム層が確認できたが、北側では茶褐色土

の地山層であった。トレンチ2の中央部付近で隅丸形状の黒色土プランを確認、また同トレンチ内の4m北側で円形と溝状プランを確認した。堆積土の状況から遺構の可能性も考えられる。出土遺物は方形状プラン上の表土層から磨滅著しい土器器片数点が出土している。黒色プランの確認面からの深さは90~130cmで、建築予定建物の基礎の深さより30cm以上の保護層が確保されるため、開発においては慎重工事の措置をとり、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ない、試掘調査を終了した。



第7図 川崎遺跡第22地点地下式坑1・2、穴蔵・土坑 (1/60)



炉穴

0.攪乱

- 1. 赤褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下焼土、黒色粒やや多く含む
- 2. 暗褐色土 締り強、粘性有、3mm 以下焼土 やや多く、被熱して硬化したローム多く含む
- 3. 暗褐色土 締り有、粘性有、2mm 以下焼土・ローム粒少し含む
- 4. 赤褐色土 締りやや弱、粘性有、細かな粒状焼土主体、5mm 以下焼土粒多く含む
- 5. 暗褐色土 締り強、粘性有、5~10mm 焼土少し、5mm 以下焼土粒やや多く含む (1層に比し色調暗め)

溝

- 1. 暗褐色土 締り有、粘性有、広範囲な根攪乱の可能性有、2層に比べ黒色味が強い
- 2. 暗褐色土 締り有、粘性有、3mm 以下ローム粒やや多く、2 cm 大焼土・土器片僅かに含む
- 3. 暗褐色土 締り有、粘性有、2 cm 以下ロームブロック・粒多く、3mm 大黒色土粒少し含む

土坑 1

- 1. 暗褐色土 締り強、粘性やや弱、5mm 以下ローム粒やや多く含む
- 2. 暗褐色土ベース 締り強、粘性有、5~30mm ロームブロック、5mm 以下ローム粒多く含む
- 3. 黒褐色土 締り強、粘性有、5~15mm ロームブロック少し、5mm 以下ローム粒やや多く、12 cm 以下大型の円礫多く含む
- 4. 黄褐色土 締り強、粘性有、ローム土主体ソフトロームにハードロームブロック混入、黒褐色土若干混入

土坑 2

- 1. 暗褐色土 締り有、粘性有、2 cm 以下ロームブロック・粒多く、3mm 大黒色土粒少し含む

地下式坑 1・穴蔵

- 1. 黒~暗褐色土 締り有、粘性有、炭化物比較的多く、ビニール、陶磁器類含む
- 2. 黒~暗褐色土 締り有、粘性やや弱、ローム粒主体
- 3. 暗褐色土 締り有、粘性有、ソフトローム土やや多く含む茶色味、植物痕入る

- 4. 黒~暗褐色土 締り有、粘性有
- 5. 黒~暗褐色土 締り有、粘性有
- 6. 黒~暗褐色土 締り有、粘性やや弱
- 7. ローム土 締り強、粘性有、暗褐色土をシミ状に含む、天井部崩落土と考えられる
- 8. 暗褐色土 締り有、粘性有、2層に似た土質
- 9. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 10. 黒褐色土 締り強、粘性有
- 11. ローム土 締りやや弱、粘性有
- 12. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 13. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 14. ローム土 締り有、粘性やや弱
- 15. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 16. 暗褐色土ベース 締り有、粘性有
- 17. ローム土主体 締り強、粘性有
- 18. 黒~暗褐色土 締り有、粘性有
- 19. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 20. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 21. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 22. 暗褐色土 締り有、粘性やや弱
- 23. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 24. 黒褐色土 締り有、粘性有
- 25. ローム土 締り有、粘性有

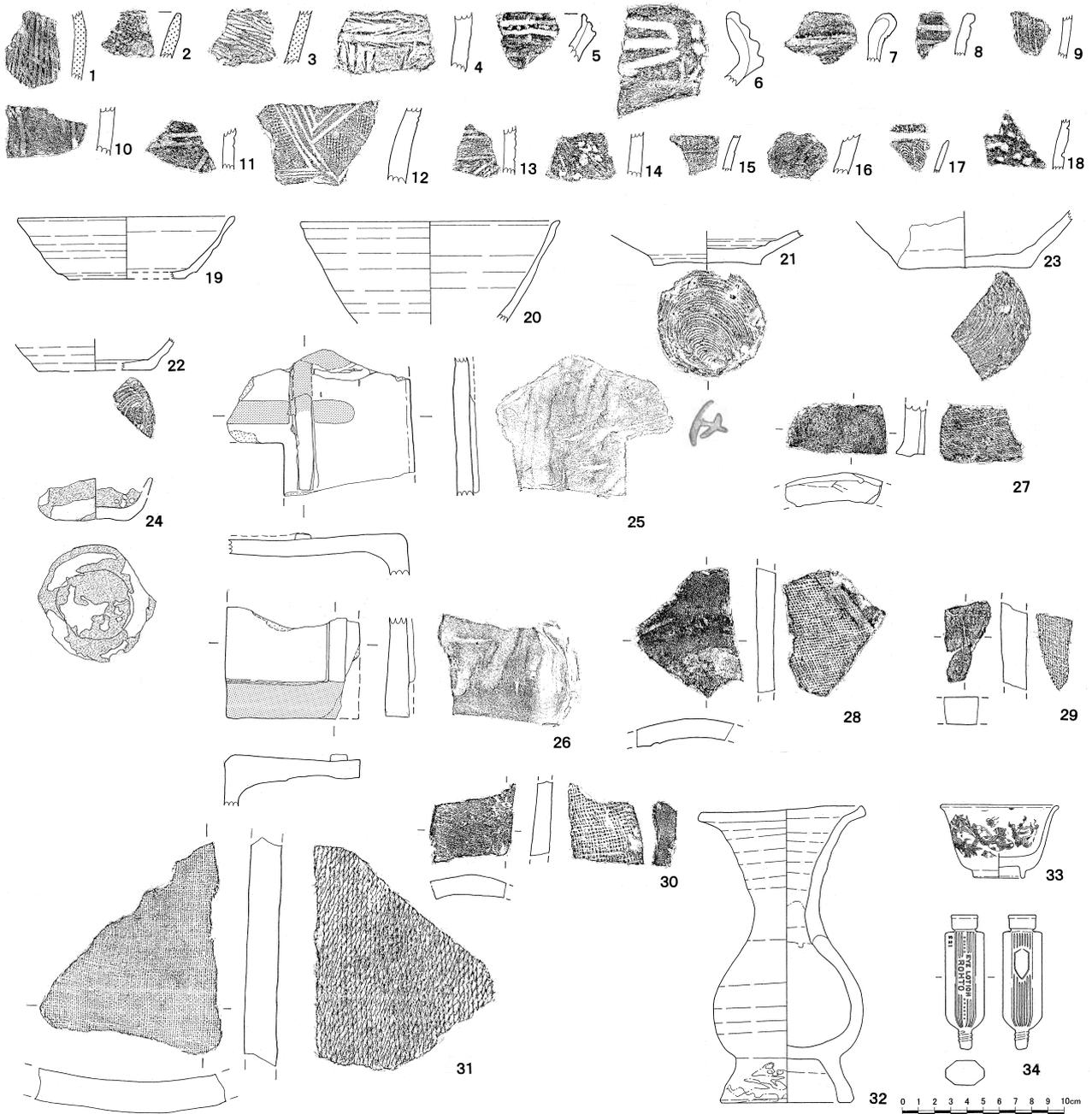
- 26. 暗褐色土 締り有、粘性有
- 27. ローム土 締り強、粘性有
- 28. 暗褐色土 締り有、粘性有
- 29. 暗褐色土 締り強、粘性有
- 30. 暗褐色土 締り有、粘性やや弱
- 31. ローム 締り強、粘性有、貼ったようなロームの緻密な堆積
- 32. 黒褐色土 締り強、粘性有
- 33. 暗褐色土 締り有、粘性有
- 34. 暗褐色土 締り有、粘性有
- 35. ソフトローム主体 締り有、粘性有
- 36. ソフトローム主体 締り有、粘性やや弱
- 37. ソフトローム主体 締り有、粘性有
- 38. ハードローム 締り強、粘性有、地山に比し、ハードローム主体の密な堆積

地下式坑 2

- 1. 黒褐色土 締り強、粘性有
- 2. 黒褐色土 締り有、粘性やや弱
- 3. 黒褐色土 締り強、粘性やや弱
- 4. 暗褐色土 締り強、粘性有
- 5. 黒褐色土 締り強、粘性有
- 6. 暗褐色土 締り強、粘性有
- 7. 暗褐色土 締り強、粘性有
- 8. 暗褐色土 締り強、粘性有
- 9. 暗褐色土 締り強、粘性有
- 10. 黒褐色土 締り強、粘性有
- 11. ローム土主体 締り強、粘性有
- 12. 黒褐色土 締り強、粘性有
- 13. ロームブロック主体 締りやや弱、粘性やや弱



第8図 川崎遺跡第22地点炉穴・土坑・溝 (1/60)



第9図 川崎遺跡第22地点出土遺物 (1/4)

第11表 川崎遺跡第22地点出土遺物観察表

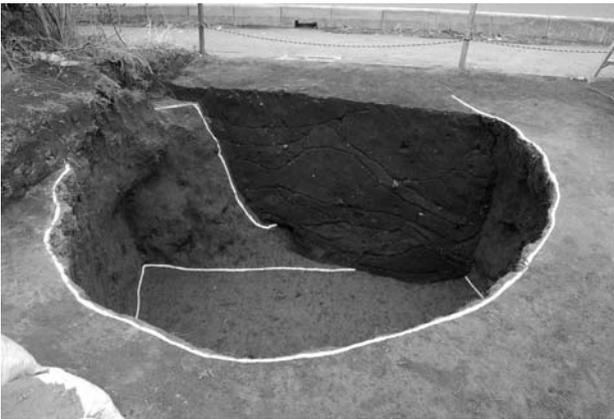
No	出土遺構名	種別・器種	単位cm・g(括弧付きは残存値)			技法・文様・その他	推定産地	推定年代	残存・備考
			口径・長さ	底径・幅・内径	高さ・厚さ				
19	地下式坑2	須恵器/坏	(13.4)	(8.4)	3.9	黄橙色/轆轤成形/底部回転系切り/2mm以下砂粒少量含む	-	9世紀~	1/3
20		須恵器/坏	(16.0)	-	(6.0)	青灰色/轆轤成形/2mm以下砂粒少量含む	南比企	8~9世紀	口縁~体部
21		須恵器/皿	-	6.5	(2.1)	灰オリーブ色/轆轤成形、底部回転系切り/4mm以下砂粒少量含む、底部墨書有り「土」?判読不明	東金子	9世紀	底部
22		須恵器/坏	-	(8.0)	(2.0)	灰白色/轆轤成形/底部回転系切り/3mm以下砂粒少量含む	東金子	-	底部片
23		須恵器/甕	-	(7.6)	(3.5)	にぶい黄褐色/轆轤成形/底部回転系切り/3mm以下砂粒少量含む	-	-	底部1/4
24		土器/かわらけ	(7.2)	4.4	2.6	にぶい褐色/轆轤成形/底部回転系切り・板状圧痕有り、体部丸味有り、内外面煤付着	在地	14世紀	3/4
25		土製品/瓦塔	(9)	(11.4)	(1~1.7)	浅橙色/粘土板作/土師質/初軸部、四天柱・長押・頭貫貼付	-	9世紀	初軸部片
26		土製品/瓦塔	(6.8)	8.3	(6.9)	土製品/瓦塔	-	9世紀	初軸部片
27		瓦/丸瓦	(3.7)	(8)	(1.2~1.8)	暗灰黄色/粘土紐作り/須恵質/広端面撫で、凸面自然釉付着、凹面布目・縄圧痕有り	-	9世紀	広端面片
28		地下式坑1	瓦/丸瓦	(8)	(6.2)	(1.1~1.4)	暗灰黄色/須恵質/凸面撫で、凹面布目	-	9世紀
29	地下式坑2	瓦/丸瓦	(5.6)	(2.9)	(1.6~1.7)	暗灰黄色/須恵質/凸面撫で、凹面布目	-	9世紀	小破片
30		瓦/丸瓦	(5.6)	(5)	(1~1.4)	にぶい黄褐色/粘土紐作り/須恵質/側面・凸面撫で、凹面布目	-	9世紀	広端面片
31		瓦/平瓦	(13)	(11.2)	(1.7~2.1)	にぶい黄褐色/一枚作り/須恵質/凸面縄目、凹面布目	-	9世紀	中形破片
32	穴蔵	陶器/花瓶/尊式花瓶	10.4	8.2	18.4	轆轤/灰釉/付高台	瀬戸	14世紀中葉	完形
33		磁器/坏/端反形坏	7.3	3.1	4.5	轆轤/銅版染付松竹梅宝文	-	1890年代以降	4/5
34		ガラス製品/目薬瓶	8.3	2.4	1.5	型吹き/スクリュウ-粒/陽刻「EYE LOTION, ROHTO」[S21] 銘	-	1930-1940年代	完形



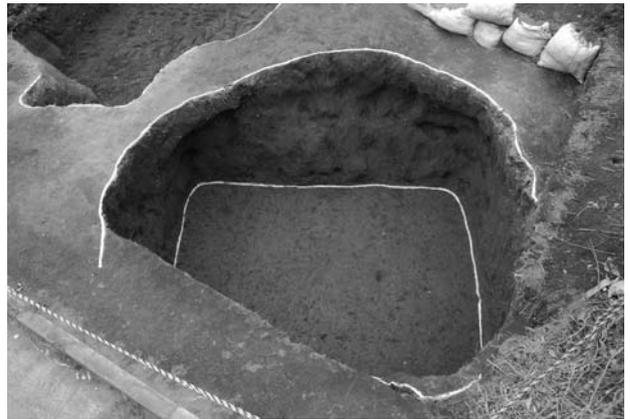
川崎遺跡第22地点地下式坑 1



川崎遺跡第22地点地下式坑 1



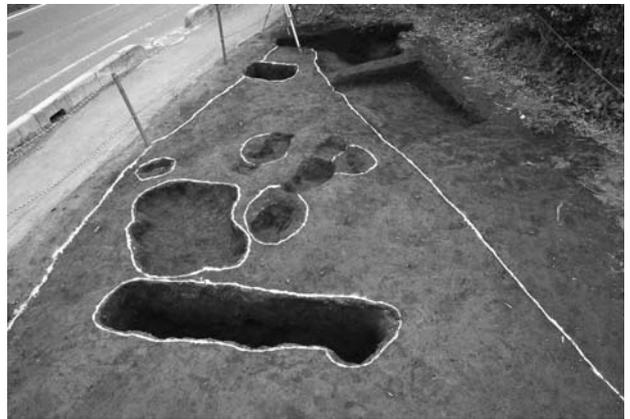
川崎遺跡第22地点地下式坑 2



川崎遺跡第22地点地下式坑 2



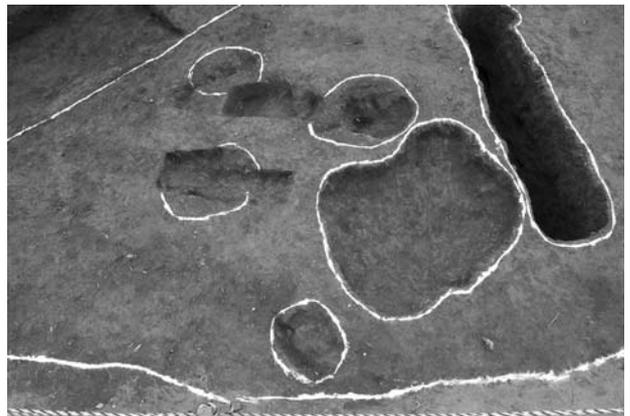
川崎遺跡第22地点穴蔵



川崎遺跡第22地点土坑 1・炉穴



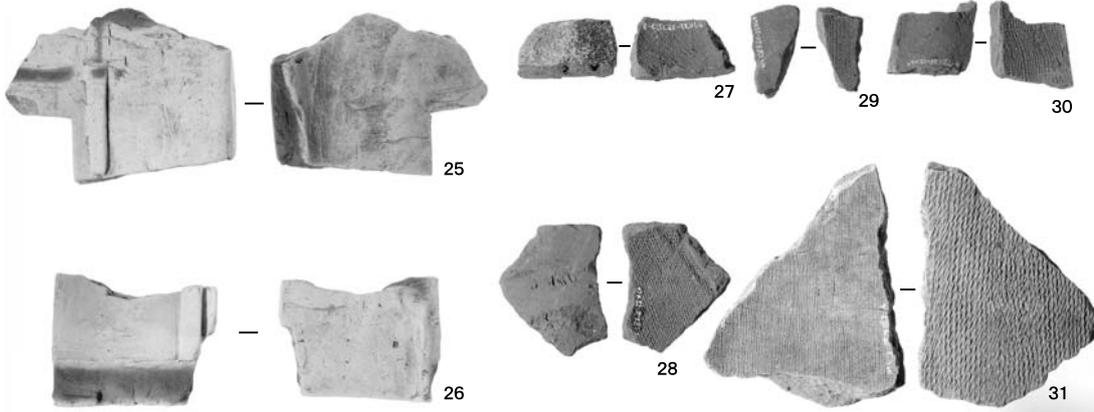
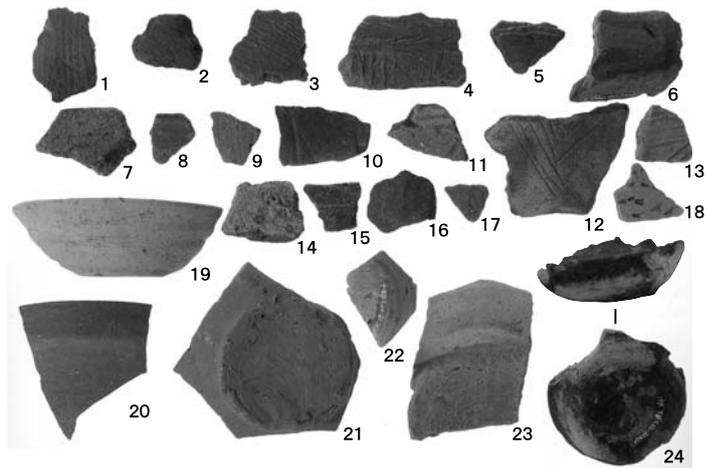
川崎遺跡第22地点土坑 2



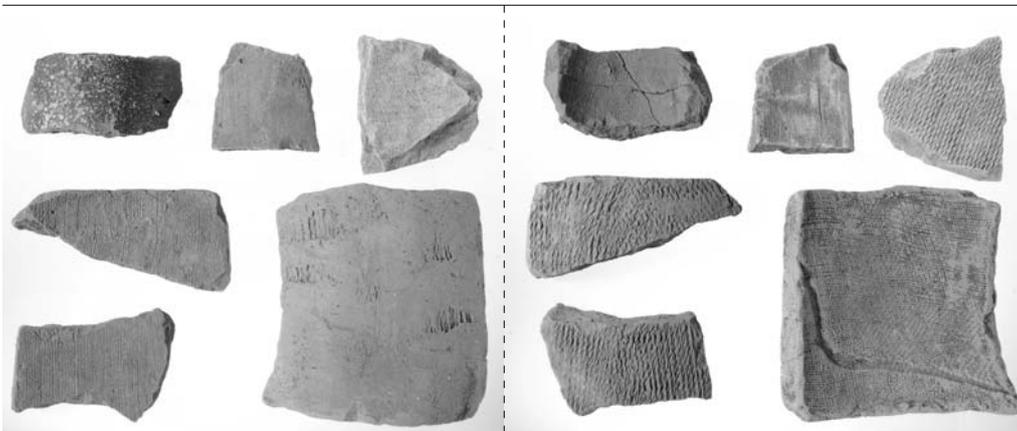
川崎遺跡第22地点炉穴



川崎遺跡第22地点溝



川崎遺跡第22地点出土遺物No.1~34



川崎遺跡第1・2次調査出土土瓦 (左:凸面、右:凹面)



川崎遺跡第24地点試掘調査



川崎遺跡第24地点試掘調査方形プラン



大井宿遺跡第15地点出土播鉢 No.9



大井宿遺跡第15地点出土焙烙 No.11



川崎遺跡第22地点出土花瓶 No.32



川崎遺跡出土瓦塔・瓦 (第1・2次、第22地点)